



製品開発に必要な織物設計技術

商品を提案するためには、「商品を見る眼」（商品を分析し設計できる技術）が必要です。
この研修では5～6月に実施する「テキスタイル製造の基礎」の応用コースとして、織物商品を企画できるような設計についての技術を学ぶとともに、多層織物と複合織物の商品開発能力の向上を図ります。

日時 令和5年9月19日(火)～9月28日(木) 4日間・24時間

会場 福井県工業技術センター（住所・地図・連絡先は裏面参照）

受講料 23,000円（消費税込）

対象者 テキスタイル製造企業や商社の技術者・商品企画担当者

定員 15名

プログラム

※都合により、内容の一部が変更になる場合がございます

日程	内容	講師
9月19日(火) 9:30～16:30 (6H)	<ul style="list-style-type: none"> ■組織設計手法 <ul style="list-style-type: none"> ・基本組織から多層織物の表現法 ・基本組織の組織分解 ■組織分解【実習1】 <ul style="list-style-type: none"> ・複雑な織物の組織分解 	福井県工業技術センター 化学・繊維部 繊維研究 G 新産業創出研究部 ウェアラブル技術研究 G 職員
9月21日(木) 9:30～16:30 (6H)	<ul style="list-style-type: none"> ■組織分解【実習2】 <ul style="list-style-type: none"> ・多層織物の組織分解 ■織物設計手法 <ul style="list-style-type: none"> ・織物設計法、糸質鑑定、織度測定、撚数測定など 	
9月26日(火) 9:30～16:30 (6H)	<ul style="list-style-type: none"> ■織物設計【実習1】 <ul style="list-style-type: none"> ・原系使い織物(タフタ類)、仮撚系使い(ポンジー類)、撚系使い織物(ジョーゼット類)の設計 	
9月28日(木) 9:30～16:30 (6H)	<ul style="list-style-type: none"> ■織物設計【実習2】 <ul style="list-style-type: none"> ・複合系使い織物、交織織物などの設計 	



織物分解設計とは…

新しい織物を作る上で、類似の見本を参考にする場合や、クレーム等の原因を究明する時などに使われている糸、組織、加工方法などを調査・解明することを「織物分解」といい、分解鏡、検撚機、精密秤などを用いて調べます。

受講者の声

- ・数種類の生地分解から設計までを、段階を踏んで行えたのでわかりやすかった。
- ・講師の方が複数いて、分からないことを聞きやすかった。
- ・講師の方々、やり方のコツ等も優しく教えてくださったので助かった。
- ・知識がほとんどない状態での参加であったが、ついていけるような丁寧な進め方で良かった。
- ・設計書を詳しく見るできるようになったと思う。
- ・組織の分解を実際に行うことができた。数もこなせたので記憶に残ると思う。

お問い合わせ先

中小企業産業大学校
 (公益財団法人ふくい産業支援センター人材育成部)
 〒918-8135 福井県福井市下六条町 16-15
 TEL: 0776-41-3775
 E-mail: manabi@fisc.jp

FAX : 0776-41-3729

下記申込書に必要事項を記載の上、送信ください

<https://www.fisc.jp/fiib/>

ホームページからお申込みできます

研修の詳細情報や、各種補助金制度、
 研修施設貸出しについてもご案内しています。



研修会場

福井県工業技術センター

(福井県福井市川合鷺塚町 61 字北稲田 10 ☎0776-55-0664)



研修受講について

- お申込み受付から3営業日以内に「受講受理および受講料振込」について、また、開講日の1週間前に「受講決定通知」を申込責任者宛てにE-mailでお知らせいたします。
- 開講日の1週間前までに受講料を指定の口座にご入金ください。振込手数料は貴社にてご負担をお願いします。
- 県内外、企業規模を問わずお申込みいただけます。研修によっては、講師の希望により、経営コンサルタント等の士業の方の受講をご遠慮いただく場合がございます。
- 定員を超える申込みがある場合、「キャンセル待ち」扱いとさせていただきます。
- 受講のキャンセルは受講決定通知をお送りする前（開講日の1週間前）までにご連絡ください。受講決定後のキャンセルはご遠慮ください。
- やむを得ない事情が生じた場合、日時、テーマ、内容などは事前告知なしに変更させていただく場合がございます。また、諸般の事情により、開催を中止させていただく場合もございますので、予めご了承ください。中止・延期等の大きな変更については、事前に申込責任者宛てに連絡いたします。
- 研修中の録画・録音・写真撮影、携帯電話や個人パソコンの使用はご遠慮ください。また、館内は禁煙ですので、ご協力をお願いいたします。
- ご記入いただいた個人情報につきましては、研修の運営に必要な事務連絡、研修サービス向上のための統計データ、中小企業産業大学校からの研修・施設貸出情報のご案内以外の目的では使用いたしません。

研修 No.39 製品開発に必要な織物設計技術 申込書

必要事項をご記入の上、切り取らずにそのままFAX (0776-41-3729) してください

ふりがな		年齢・性別		男・女	所属・役職 (担当業務)	
受講者名			歳			
ふりがな		年齢・性別		男・女	所属・役職 (担当業務)	
受講者名			歳			
ふりがな		年齢・性別		男・女	所属・役職 (担当業務)	
受講者名			歳			
企業名					TEL	— —
所在地	〒 —				FAX	— —
業種	1. 製造業 2. 卸売業 3. 小売業 4. サービス業 5. 建設業 6. その他()					
代表者	役職	氏名				
申込責任者	所属・役職	氏名			E-mail ※必ず記載してください	

※ご記入いただきました連絡先に研修案内等をお送りすることがあります。